



「頼れるパートナー」として、

噛み合わせからお口の美しさまで、
一人ひとりの体と心の健康を支えます。

「最良の治療技術に女性ドクターの繊細な視点」が加わり
その方のステージにあった治療を提供いたします。

ふじい歯科
院長 藤井順

はじめての方へ

当院では治療に入るために必要な検査を行っております

お口の中全体のバランスを考えた治療を行うために、治療前にさまざまな検査を行っております。どうかご理解の上、ご協力ください。

「虫歯になってしまった」

「歯の詰め物が取れてしまった」

「歯や歯ぐきが痛む」



歯科医院を訪れる患者さまのほとんどは、こういったお口の中のトラブルをお持ちの方です。今感じている不快感がなくなれば、それでよいと思っっているのではないのでしょうか。でも、歯科医院の仕事は、起こってしまったトラブルを解決することだけではありません。トラブルが起こらないように、みなさまのお口の健康を守ることも大きな役割のひとつです。

当院では、治療に入る前に、お口の中の状態をひととおり検査しております。

どんな症状で訪れた患者さまであっても、それは変わりません。なぜなら、患部だけを見ては本当の意味での治療はできないからです。

たった1本の歯であっても、少し高さが変わったただけで噛み合わせが変わってきます。それを無視して治療すると、お口の中全体のバランスが崩れて、食べ物が噛めなくなったり痛みが出たりします。そのくらい、**お口の中は精密な構造**となっているのです。



当院では、お口の中の健康をとおして、みなさまの快適な日常生活を守っていきたくて考えています。少し面倒だと思うかもしれませんが、私たちと一緒に、お口の中の健康について考えていきませんか。

予約制

歯科治療は種々の処置の積み重ねであり、それ以外に歯科医師からご説明することもあります。また、しっかり理解し、納得していただきたいので、どうしてもお時間がかかります。そのため、**来院していただく方にご迷惑をおかけしないよう、予約制としております。**

前の方の処置内容によっては、多少お待たせすることもあるかもしれません。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

治療の流れ

ていねいな問診から始めます

歯科医院を訪れる患者さまは、さまざまな不安や疑問を抱えていることと思います。そんな患者さまに、できるだけ安心して通える環境をご提供したい。その思いから、当院では患者さまとの会話を大切にしています。

当院では、患者さま一人ひとりに最適な治療をご提供するため、まず患者さまのお話を聞く問診から始めます。女性ドクターである院長がお話をお伺いしますので、不安に思っていること、わからないことなど、お口の中にまつわることなら何でもお気軽にお話してください。



歯科治療は、歯科医師と患者さまがお互いに協力しなければ、決してうまくいくものではありません。そのためにも、いろいろな話し合いをとおして**患者さまとの信頼関係を築く**ことが大切だと思っています。問診でリラックスしてから治療に臨んでください。

治療の流れ

当院では、患者さま一人ひとりに合わせた最善の治療をご提供したいと考えております。

【1】初診時

患者さまのお話をお伺いします。お口の中で困っていること、不安に思っていること、疑問など、何でも遠慮なくお話しください。初診時は、問診や歯周病検査、レントゲン撮影などで30分程度の時間を取っております。



痛みがある・腫れているなど応急処置が必要な場合は、適宜処置を行っています。

【2】検査

レントゲン撮影などの画像検査を行い、歯やあごの骨の状態を確認します。また、歯周病検査、口腔内写真撮影を行い、お口の中の環境について必要なデータを集めます。



※その他の検査が必要な方は、後日噛み合わせなどの検査を行います。

【3】診断

検査結果に基づき、診断を行います。診断内容から必要な治療を提示いたします。



【4】治療開始

提示した治療についてご検討いただいてから治療を開始しております。



痛みの少ない治療

痛みの少ない治療

歯科医院を苦手と感じる大きな原因のひとつに、治療時の痛みがあります。歯科治療への苦手意識をなくしていただくため、当院では痛みの少ない治療を行っております。

お子さまだけでなく、成人した方でも「**歯の治療は痛いからイヤ**」と感じている方は数多くいらっしゃいます。でも、治療が痛いからといって放っておいたら、お口の中の状態はどんどん悪くなってしまいます。



虫歯や歯周病といったお口の中のトラブルは、なるべく早く治療を始めることが大切です。そのためにも、気軽に歯科医院に足を運んでほしい。そんな思いから、当院では痛みの少ない治療を行っています。

麻酔の痛みを軽減

治療時の痛みをなくすため、歯科医院では麻酔注射を行っています。でもその麻酔注射自体が痛かったら、意味がありません。そのため当院では、できるだけ痛くない麻酔注射を行うため、さまざまな工夫をしています。

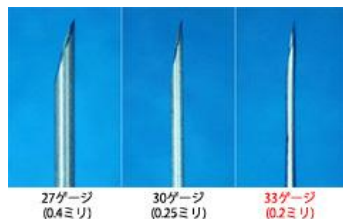
表面麻酔

麻酔注射を打つ前に、表面麻酔を行います。歯肉に麻酔剤を塗ることで、注射針が刺さる痛みを感じさせません。もちろん、表面麻酔が十分効いたことを確認してから注射をしています。



細い注射針

注射針は細いほうが痛みを感じにくくなります。そのため当院では、注射針の中では一番細い 33ゲージの針を使用。患者さまからは「いつ注射したのか、まったくわからなかった」という声もいただいています。



カプリ

麻酔剤を注入するとき、薬剤が入ってくる違和感や刺激も不快なものです。麻酔剤の温度を体温とほぼ同じ 37 度にしておくと、その刺激はごく小さくなります。「カプリ」は、麻酔剤のカートリッジを温める機器。当院ではこのカプリを使って、麻酔剤をあらかじめ 37 度に温めておくことで、麻酔の違和感や刺激を抑えています。



一般歯科

一般歯科

お口の中には、たくさんの細菌が棲んでいます。その細菌が出す酸によって、歯が溶かされてしまうのが虫歯で、細菌感染という病気です。虫歯になってしまったら、感染した部分を取り除くしかありません。



虫歯に冒された部分をすべて取り除いておかなければ、詰め物や被せ物の下で虫歯が再発・進行してしまうことがあります。また虫歯除去後、残っている歯質が薄くなってしまうと、その部分から割れて重篤な事態を招くことがあるので、詰め物や被せ物の治療は慎重に行っています。

マイクروسコープで患部を拡大して治療

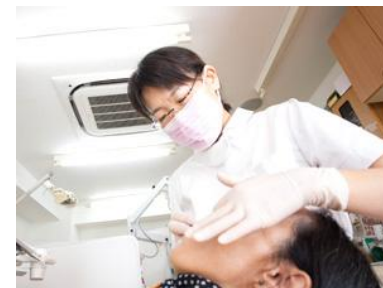
当院では、治療にマイクروسコープと呼ばれる実体顕微鏡を使用することがあります。患部を拡大して見ることができるため、歯の根管部分など肉眼では見えない部分も、マイクروسコー



プで確認しながら治療できます。

患者さまのストレスが少ない治療

歯科治療では、痛みを抑えるために麻酔をかけますが「麻酔そのものが痛かった」という経験をした方も多いのではないのでしょうか。当院では、リラックスして治療を受けていただけるよう、痛みの少ない治療を行っております。



麻酔注射をするときには、まず表面麻酔をかけてから、痛みを感じにくい細い注射針を使っています。そのほかにも、あらかじめ麻酔薬を温めておくなど、**痛みを軽減するためのさまざまな工夫**をしております。

インフォームドコンセント

人間は、不安を感じていると、痛みなどもより大きく感じてしまうものです。「自分が今どんな治療をされているのかわからない」というのも、痛みを感じる原因のひとつです。



当院では、治療を始める前に、患者さまにしっかりと治療内容をご説明しています。治療内容について患者さまに納得していただけるまでは、治療を始めません。治療中であっても、必要に応じて説明させていただきます。どうか安心して治療に臨んでください。

虫歯の進行と治療

虫歯は、進行すれば進行するほど治療期間も長くなりますし、治療費もかさみます。できるだけ早い時期に治療することが大切です。そのためにも、定期的に歯科検診を受けることをお勧めします。

Co

ごく初期状態の虫歯で、まだ歯に穴は開いていません。歯磨きなど毎日のケアに気をつけることで、歯を再石灰化させて改善できます。



C1

歯の表面を覆っているエナメル質に穴が開いた状態です。この段階では、痛みを感じることはありません。悪くなった部分を削って詰め物をする治療が必要ですが、削る部分は最小限で済みます。



C2

エナメル質の下にある、やわらかい象牙質にまで穴が開いた状態です。まだ神経には達していないので強い痛みを感じることはありませんが、冷たい飲み物や熱い物などがしみることがあります。



治療時には痛みを感じないように、麻酔をしてから行います。悪くなった部分を削り取ってから、詰め物や被せ物をして穴をふさぎます。

C3

虫歯が神経の通っている歯髄部分にまでに達し、歯髄炎を起こした状態です。歯の根を覆っている歯根膜にまで炎症が起きて、歯ぐきが大きく腫れてしまうこともあります。



この段階では、虫歯を起こしている菌を完全に除菌するための根管治療が必要です。ほとんどの場合、神経も抜き取らなければいけません。

C4

すでに歯の根しか残っていない状態です。神経も死んでしまっているため、痛みはあまり感じなくなります。ほとんどの場合、抜歯が必要です。



この段階になると、虫歯を引き起こす細菌が血管に入り込み、心臓病や腎臓病といった全身疾患を引き起こす可能性もあります。

ホワイトニング

虫歯予防までできる、歯にやさしいホワイトニング

歯に染み込んでしまった着色を漂白して歯を白くするホワイトニング。当院では、虫歯を予防する成分の入った薬剤を使っています。

毎日きちんと歯磨きをしていても、食事をするたびに、歯には少しずつ着色が溜まっていきます。また、タバコを吸う方は、自然と歯にヤニが溜まります。そういった着色が、長年のうちに歯を黄ばませる原因となってしまいます。



そんな歯の着色を、歯科専用の薬剤で漂白するのがホワイトニングです。歯質の内部に染み込んだ着色を分解して、本来の歯の白さを取り戻します。

ホームホワイトニング

まず患者さまのお口の中に合わせたトレーを作ります。そのトレーに薬剤を流し込み、歯に取り付けることで、薬剤の効果を歯に行き渡らせます。

トレーは歯科医院で作りますが、ホワイトニング自体は**ご自宅で好きな時間に行うことができる**ので、何度も歯科医院に通う面倒はありません。1日2時間ずつ2週間行うことで、歯を少しずつ白くしていきます。

当院独自のホワイトニング

当院では、歯の白さを取り戻すだけでなく、**歯質を強くするホワイトニング**を行っています。



ホワイトニングで作られた**歯の表面の凹凸部分に、フッ化アパタイトという強化カルシウムの層を吸着させます**。そのため歯の表面がツルツルになり、色の後戻りが起こりにくくなります。

フッ化アパタイトは歯や骨とよく似た成分なので、人体に悪影響を与えることはありません。歯質を強化するという効果もあるので、虫歯にもなりにくくなります。

※ほかの治療に必要な場合のみホワイトニングを行っております。

※ホワイトニングは施術頻度によって歯がしみることがあります。

矯正歯科

痛みが少ない・人に知られない矯正治療

当院では、取り外しのできる装置で寝ている間に矯正できる、SH 療法を行っております。

矯正治療の目的は、見た目を美しくするだけではありません。歯並びを整えると同時に、噛み合わせを正しくすることです。歯並びが悪いと噛み合わせも悪くなるので、きちんとよく噛んで食事をすることが難しくなります。



さらに、歯並びが悪いと歯磨きがしづらく、歯垢や歯石がついて虫歯や歯周病になりやすいという欠点もあります。そういったトラブルを解決するのが矯正治療なのです。

当院の矯正治療

患者さまの中には「歯並びは気になるけれど、矯正装置をつけていると目立ってしまう」という理由で、矯正治療に踏み切れない方も多いようです。

そんな方のために、当院では、取り外しのできる装置で眠っている間に治療を行える SH 療法を導入しています。

SH 療法とは

歯並びが乱れてしまう原因の多くは、あごの発達が不十分で、お口の中にすべての歯が並びきりだけのスペースがとれないことから起こります。遺伝的なものもありますが、あごの発達は、食事などの日常習慣によってあまり使っていなかったために発達が促されなかったケースが多いことが、さまざまな研究でわかってきました。



当院では、本来発達すべきだった大きさまであごを拡げることで、歯並びを美しく整え、正しい噛み合わせを手に入れるという SH 療法を行っております。SH 療法では、取り外しのできる独自の矯正装置を使って、眠っている間にあごを拡げる治療を行います。

歯の並びの見た目だけでなく、歯周病の治療や睡眠時無呼吸病の治療に有効なことがあります。

入れ歯・インプラント

入れ歯

歯を失ったあとにそこを補うものとして、ブリッジで対応できない場合は入れ歯・インプラントが必要となります。入れ歯は確かに「違和感がある」など、よいイメージがありません。しかしインプラントが難しい場合は、食事をするために入れ歯が必要です。

入れ歯治療は、ヨーロッパでは「歯科治療の最高峰」と言われるくらい歴史があり、難しくかつやりがいのある治療と捉えられています。

足が悪くなった場合、義足を入れてリハビリを行います。入れ歯も「義歯」と呼ばれるように、

入れて終わりではなく、噛めるように、話すことができるようにリハビリ治療が必要なのです。治療期間は決して短くありませんが、共に頑張って、日常生活を普通に送ることができるようになればよいと思っております。

失った歯の本数や位置によっては**ミラクルデンチャー**も取り扱っております。ご興味があれば、ご相談ください。



インプラント

インプラントとは、歯が抜けた部分のあごの骨にチタン製の人工歯根を埋め込んで、その上にクラウンを被せる治療法です。あごの骨でしっかりとクラウンを支えるので、噛む力は天然の歯と遜色ありません。また、きちんとケアを行えば、一生使うことができる場合もあります。



歯を失ってしまった場合の保険適用の治療法としては、ブリッジや部分入れ歯があります。しかし、ブリッジは両隣の健康な歯を削って土台にしなければなりません。また部分入れ歯は、噛めるように作るにはインプラント治療よりも大がかりな治療が必要になることがあります。

インプラント専門医が治療

当院では、毎週火曜日をインプラント治療にあてています。インプラント治療は、三井記念病院の口腔外科部長で日本先進インプラント医療学会（AIM）の常任理事も務めているインプラント治療の専門家、津山泰彦先生が行います。津山先生はさまざまな症例を数多く手がけていらっしゃいますので、患者さまには安心して治療に臨んでいただけます。

歯周病治療

歯周病治療

重度になると自然に歯が抜けてしまうこともある歯周病。早期に発見し、初期のうちに治療することが大切です。

歯周病とは、お口の中の細菌によって歯肉が炎症を起こして歯を支える骨が溶け、やがては歯が自然に抜けてしまう病気です。何よりも恐ろしいのが、初期のうちは痛みなどの自覚症状がほとんどないこと。気が付いたときには歯周病が進行していて、すでに骨が溶け始めているのです。



歯周病には、早期発見・早期治療が最も効果的です。少しでも気になることがあれば、すぐにご来院ください。

あなたは大丈夫ですか？

あてはまる数が多いほど、歯周病になっている可能性が高くなります。

<歯周病チェックシート>

1. 歯磨きをすると出血することがある
2. 歯ぐきに赤く腫れているところがある
3. 冷たいものが歯ぐきにしみることもある
4. 歯がぐらついている
5. 歯並びが悪い
6. 歯ぎしりや歯の食いしばりがある
7. 歯と歯の間に食べ物がはさまりやすい
8. 口臭がある
9. 歯が長くなったように見える
10. 朝起きたとき、お口の中がねばついている
11. 口呼吸をしている
12. タバコを吸っている
13. 糖尿病、高血圧である
14. 妊娠や更年期でホルモンバランスが乱れやすい

必要な患者さまに歯周病検査を実施

虫歯を治したりホワイトニングを行ったりして歯をきれいにしても、歯周病で歯が抜けてしまっただけでは意味がありません。また、歯並びを整える矯正治療は、歯周病にかかっているにはできません。まず歯を支える土台がしっかりしていることが、お口の健康の基本なのです。

当院では、必要な患者さまに対して、初診時に歯周病検査を行っています。もし歯周病が発見された場合には、はじめに歯周病の治療を行います。どうかご理解いただけますようお願いいたします。



歯周病の進行度合

軽度歯周病

歯と歯肉の間の歯周ポケットと呼ばれる部分に、歯垢（プラーク）や歯石がたまり、細菌が繁殖して炎症が起こった状態です。歯肉が腫れたり、歯磨きをしたりとすると血が出るといった症状があります。

この段階なら、歯垢や歯石のクリーニング、歯科衛生士によるブラッシング指導などで、短期間で完治させることができます。



中等度歯周病

歯石が目立つようになり、歯周病独特の口臭も出てきます。この段階ではすでに歯を支える骨が溶け始めているので、歯を強く押すとぐらつきを感じるようになります。

歯垢や歯石が歯周ポケットの奥深くまで付着しているので、麻酔をしてクリーニングをしていきます。歯周ポケットの深さが4mm以上ある場合は通常の器具ではクリーニングができないので、外科的措置が必要となります。



重度歯周病

歯肉が化膿してしまい、真っ赤に腫れます。骨もかなり破壊され、少しの力でも歯がグラグラと揺れ動くようになります。この段階になると、残念ながら抜歯しなければならないこともあります。

治療では、歯肉を切り開いてクリーニングを行い、歯周ポケットが浅くなるように縫い合わせます。場合によっては、骨や歯肉の再生手術も必要です。



院長あいさつ・経歴

歯科治療は医療です

こんにちは。ふじい歯科の院長をしております、藤井順です。

「歯科治療」と聞くと、歯を削ったり、そこに何かを埋めたりなどの行為をどうしても思い浮かべてしまうと思います。しかし大前提を振り返ってみると「痛い」「噛めない」「話しづらい」ことが原因で日常生活が普通に送れなければ、それは病気という状態だと言えます。



その病気を治すのが、我々歯科医師の仕事です。

私は歯科医師として「痛い」「噛めない」「話しづらい」を回復してよく噛めるようにし、なおかつ会話を楽しめるようにします。また「見た目が悪い」ことに対しては、外観を回復していきます。

院長プロフィール

ふじい歯科 院長 藤井順

【経歴】

九州大学歯学部 卒業

九州大学歯学部小児歯科学教室に6年在籍

久留米聖マリア病院小児歯科勤務（2年間）後、

開業医勤務

【所属】

日本小児歯科学会会員

日本矯正歯科学会会員

日本歯周病学会会員

JIADS(The Japan Institute for Advanced Dental Studies) Club 会員

WDC（女性歯科医師の会）会員

ミラクルデンチャーFJ会員

SH 療法会員

AQB インプラント会員



院内ツアー

受付



待合室



診療室



レントゲン室



感染対策



当院では手袋やコップ、エプロンまで、可能な限り Disposable（使い捨て）を徹底しています。使用するミラーやピンセットなどは、滅菌パックに入れて、患者さまの前で開封いたします。また、高圧蒸気滅菌器にて滅菌処理を行っておりますので、小さなお子さまからご高齢の方まで安心して治療を受けていただけます。

医院案内



ふじい歯科

【住所】 〒140-0011
東京都品川区東大井 5-17-6-201

【電話番号】 03-3471-4218

【診療時間】

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
10:00~13:00	○	○	○	×	○	○	×
15:00~18:30	○	○	○	×	○	△	×

△：土曜午後 14:00~16:30

休診日：木曜・日曜・祝祭日

【アクセス】

JR「大井町駅」中央改札口より徒歩 2 分

東急大井町線、りんかい線「大井町駅」より徒歩 4 分

お車でのご越しの場合、近隣のコインパーキングをご利用ください。

三井のリパーク大井町駅前／イモズ東大井第 1